



麻生原のキンモクセイ（麻生原）

うたごよみ 霜月

「短歌」

渡辺幸士 選

帰省せし息子は老いし親の身を氣遣いつつも
帰りに行けり 塚原 暁益

涼やかな虫の音数多聞きにつつ独りしみに
み照る月めでし 松本ぬい子

澄み渡る秋の夜の月麗しく自ずと吾のころ
和めり 森田 房恵

黄金の色濃く見える今年の仲秋の月しばし
眺むる 上村やす美

早朝に親しき友の訃報聞き返す言葉も無く受
話器置く 内田乃武子

鮎築の甘露煮一尾家苞に亡夫と語らい夕餉
の膳に 上村 かず

草刈機の音に驚き蟋蟀は吾が身危険と慌て逃
げ行く 吉永由紀子

手を挙げて歩道を渡り終えし児の更なるお辞
儀に心は和む 緒方 明美

未だ青きはつさくの実は葉影より窺いており
夏の終わりを 内山タミエ

久し振り娘孫との買い物で「荷物持つよ」と
優しき言葉 赤星 文子

カーテンの隙間に見える満月の一際太く冴
えて輝く 赤星 延子
写真とは嬉しきときに撮るものか吾がアルバ
ムに泣き顔は無し 渡辺 幸士

「川柳」

渡辺幸士 選

「返す」

戴き物返し遅れの間の悪るさ 伊豆野ヤエ
くり返しくり返し聞く曾孫の名 北 仁子
あの人の熱弁返す言葉なし 松本ぬい子
借金を返しさつぱり年の暮れ 緒方 瑞枝
免許証返し世間が狭くなる 林 雅之

「さつぱり」

大学は出てもさつぱり英会話 清川みどり
味付けはこつてりよりもさつぱりと 古閑チヨミ
孫の名をさつぱり忘れあなただれ 布田 愛子
話下手さつぱり意味が解り兼ね 早 彦喜
出世払いきれいさつぱり忘れられ 渡辺 幸士

■お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局
096・234・2447（内線321）